

諸隈病院がリニューアル さらに充実した地域医療を目指す



山本 謙一郎 副院長 諸隈 強 院長

昭和28年に佐賀市に開業した諸隈病院は、以来68年、地域住民のみならず「寄り添う」地域のかかりつけ医として診療を続けてきました。

現在の医療は専門化、細分化が進み、高度な医療が可能となってきました。しかし、実際には病状を抱えながら、どの病院にかかっていいのかわからない、病院にいかないまま、悩み、かえって病状を悪化される方が沢山いらっしゃいます。患者さまと、さまざまなお話をさせて頂くなかで、専門の知識のみではなく、地域の皆さまの「かかりつけ医」として、幅広い知識を持ち、地域の方々に親身になって病気と取り組むことの大切さを感じております。また、自分の専門外であっても、受診された患者さまを責任をもって診てくださる医療機関や診療施設を紹介し、適切な治療がなされた事を確認する事も、「かかりつけ医」としての大切な役割だと考えています。病気が回復するところまでがゴールではなく、その後、どこまで健康度をあげられるか、いつまでその健康を維持できるかも、「かかりつけ医」には期待されており、さらに、健康診断や高齢の患者さまへの医療にも尽力したいと思っています。

リハビリテーション設備を一新

前向きにリハビリに取り組んでいただき。そのために気持ちの良い環境を目指しました。

【環境①】明るく開放的な空間

窓が大きく開放的なお部屋。天気の良い日には、テラスも活用し、リハビリに取り組んでいただけます。



【環境②】最新のリハビリ機器と技術で、効率よく安全に！

最新の設備「レッドコード」を新しく導入しました。「レッドコード」とは、天井から下げられた赤いロープを使って行う運動療法です。患者様に合わせた高さ調整ができ、転倒や怪我の心配がありません。柔軟性の向上や体幹トレーニングに効果的です。



リハビリテーション室は以前の3倍の広さ

【環境③】気持ちに寄り添う

理学療法士や作業療法士など、専門スタッフが親身に対応します。リハビリは「焦らず、じっくり」が大切です。私たち専門スタッフが、患者様のお悩み、ご要望を伺って、最適なリハビリ計画を立てます。患者様が目標をクリアすると、私たちも一緒に喜び成長させていただいております。



地域の皆さまの“かかりつけ医”として

リニューアルでは、診療体制の充実と、リハビリテーション設備を一新。西日本最大級の広さを誇り、より快適なリハビリに取り組んでいただける環境になりました。また、全床地域包括ケア病棟へ転換し、一人あたりの病床面積も大幅に増え、さらに快適な療養環境に。新たに創設された「地域連携室」では、患者さまの医療機関での受診や入院・転院がスムーズに進むよう、医療機関や介護施設をはじめ、行政や福祉に関わる施設をつなぐ役割を担っています。在宅医療や往診にも力を入れる他、訪問看護ステーションの開設準備もすすめています。



開放的な待合スペース



ロゴマークも一新、目印にご来院ください

広々とした個室に
リニューアル
快適な療養環境をご提供いたします。



【特別室A】バス・トイレ付
【個室B】シャワー・トイレ付
【個室C・D】



職員募集

仕事を通じて成長できる
将来が描ける職場。

新しい設備、働きやすい病院の一員になりませんか。

- ◇正看護師 ◇准看護師
- ◇看護師(パート)
- ◇看護助手(介護)
- ◇事務
- ◇理学療法士

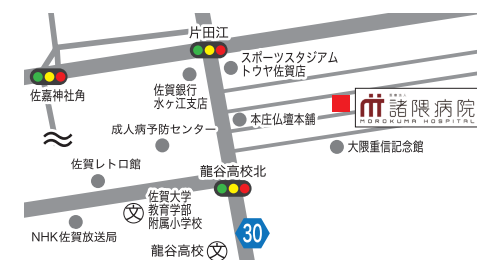
詳しくは当院HPをご覧ください。

医療法人
諸隈病院
MOROKUMA HOSPITAL

内科/消化器科 救急指定
病床数：地域包括ケア病棟60床

住所/佐賀市水ヶ江 2-6-22
TEL 0952-22-5500

諸隈病院 水ヶ江



診療案内

月～金曜日	
午前の部	9:00～12:30
午後の部	14:30～18:00
土曜日	
午前の部	9:00～13:00

当院では先着の患者さまから順番に診療を行っております。診療時間をお確かめの上、ご来院ください。
○午前、午後とも診療終了時間の30分前までにはお越しください。
○急患の方は随時受け付けますので、電話連絡のうえご来院ください。

